

藩境のまち小保・榎津のまちづくり活動

～伝建選定を目指して～

大川市（12町内、14町内、15町内、小保の4自治公民館）

『藩境のまちづくりを考える会』事務局長 中村隆志

【地区の概要】

大川市のほぼ中心に位置する小保・榎津地区は、大川木工業発祥の地としても知られ、その町並みの起源は中世まで遡ります。町並みには、国重要文化財旧吉原家住宅や市有形文化財高橋家住宅をはじめ、江戸時代から昭和前期まで多様な伝統家屋が残されています。

【実施に至る経緯、目的】

この地区で開催されていた「われら職人展」や「酢蔵開き」に、古い町並みを活用した住民参加のイベント「肥後街道宿場を歩く」が小保・榎津地区の区長等を中心とした実行委員会により平成12年（2000）から始まりました。イベントを開催する中で歴史的建造物がなくなっていく危機感が生まれ、平成21年11月に『藩境のまちづくりを考える会』が発足しました。

会設立時に『小保・榎津藩境のまちづくり宣言』を採択し、道路の美装化を図る一方、平成23年10月に策定した「小保・榎津藩境まちづくり構想」の中にまちづくりの方向性を定め、その実現に向けた活動に取り組んでいます。

『小保・榎津まちづくり宣言』

◇このまちは

- 一、古い家並みと彩りあふれる伝統のまち
- 一、歴史が薫る 柳河・久留米 藩境のまち
- 一、職人の暮らし息づく木工発祥のまち

『小保・榎津藩境まちづくり構想』

- (1) 小保・榎津の町並みの特徴や魅力を伝えます。
- (2) 旧吉原家住宅をはじめとする伝統的建造物群を公開・活用します。
- (3) 木工発祥の地というアイデンティティを確立します。
- (4) 町並みを楽しく散策できる環境づくりに取り組みます。
- (5) 歴史的遺産を構成する伝統的建造物・環境物件等を保存・継承します。
- (6) 町並みの価値を維持する取り組みに協力します。

【実施主体・予算】

○実施主体：藩境のまちづくりを考える会

運営会議、定例会、班会議を開催。運営会議は、区長・公民館役員・市の関係課職員など14名で構成し、毎月1回開催し重要事項を協議する。

その後、定例会に諮り班会議を開催。

- 連携・協力機関・団体等：小保・榎津の住民、市役所関連課職員、市議会議員など
- 予算：藩境のまちづくり啓発事業費、藩境のまち広場管理費など市役所から委託を受けています。

【藩境まちづくりの実践】

藩境まちづくり構想の実現のために現在会員を3つの班に分けて活動しています。

○歴史的建造物の公開・活用に協力する班

今まであまり活用されていなかった国重要文化財旧吉原家住宅等を舞台に絵画や版画の展示、ぜんざい会、観月会、肝試しなどを行っています。



○まちじゅう博物館班

大川の木工業発祥の地ということを広くアピールするために、地域に残る歴史ある木工製品や道具などを調査し、展示する活動を行っています。将来は常設展示場の実現を目標にしています。



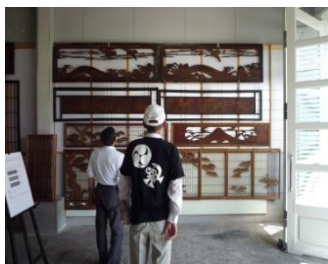
○町並みを楽しく散策できる環境づくりをする班

町並みの清掃活動、手作りの案内看板の製作、イベント時の行灯の修理などを行い来訪者が気持ちよく散策できる環境づくりを目指しています。



○全体活動

小保・榎津藩境まつり（旧名：肥後街道宿場を歩く）は、毎年4月の第4土日に開催するイベントです。このイベントは、古い町並みの雰囲気を生かし、職人の技や大川木工の歴史を紹介するもので、2日間で約5,000人の来場者があります。運営は本会と市内の協力団体からなる実行委員会が行っています。



伝統工芸品の展示



藩對抗藩境大合戦



花嫁道中

各地の重伝建地区等先進地への視察研修を行い、地元保存会との交流や町並み見学を通して保存や活用の重要性を学んでいます。



萩市での視察研修

【今後の課題と展望】

本年、小保・榎津地区260世帯の住民の皆さんと本会の間で町並形成ルールを定めた『藩境まちづくり協定』を締結しました。その結果、国交省の街なみ環境整備事業の導入が可能となりました。これによって、伝統的建造物の修理や修景への助成が出来るようになりました。

今後、この事業が円滑に進み、町並み保存という大きな成果を上げることができるよう、職人の育成や空家などの保存をどう図っていくかが課題であり、自立した団体として、NPO等、法人化も考えていく必要があると思っています。

併せて、この町並みをより多くの方に知っていただく為のイベントなどの取り組みも引き続き行います。この小保・榎津独特の雰囲気を持った町並みが保存継承され、ここに住む人たちが生き生きと暮らしていけるような未来を夢見て活動を続けて行きます。

【問い合わせ先】

藩境のまちづくりを考える会

〒831-0004 大川市榎津 325-32 ヴィラベルディ 1F

TEL・FAX：0944-87-0931 E-mail: hanzakai@gmail.com